

六田晴洋の

私たちの ご近所さん


VOL. 29 トウキョウトガリネズミ展を
振り返って

8月2日から24日まで
公民館で開催されたトウ
キョウトガリネズミ展が
終了しました。お越しく
ださった皆さん、ご協力
いただいた皆さん、誠に
ありがとうございました。
今年で3年連続の開催と
なりましたが、来場者数
は過去2回を大きく上回
る1429人でした。訪
れた皆さまの眼差しや私
への質問内容などから、
トガリネズミや白糠町の
自然への関心が高まっ
てきたように感じました。

全4種のトガリネズミが住む 白糠町

ネズミとは名ばかりで、実はモ
グラの仲間であるトガリネズミ。
北海道には4種のトガリネズミ
が生息しています。体が大きい
順にオオアシトガリネズミ、エ
ゾトガリネズミ、ヒメトガリネ
ズミ、トウキョウトガリネズミ
です。トウキョウトガリネズミ

は世界最小の哺乳類で、絶滅危
惧種に指定されています。また、
日本では北海道にしかいません。
一説によると、蝦夷と江戸を間
違えたからこんなヘンテコな名
前が付いたとも言われています。
白糠町には、北海道にいるこの
全4種のトガリネズミが生息し
ています。それはとても珍しい
ことです。きっと、トガリネズ
ミたちが暮らしやすい条件が白

糠町には揃っているのでしょう。
しかし、その生態はまだ謎が多
く、生息するには何が重要な
かははっきりとはわかりません。
そのため、まずは今ある環境を
なるべく保つことが大切です。
この数年間、新しい道の駅の建
設に伴い、町と手を取り合って
その課題に取り組んできました。
それには町内外問わず多くの
のご理解とご協力が欠かせませ

す。
ん。トウキョウトガリネ
ズミ展は、そのためにも
大きな役割があると考え
ています。今回の展示で
は多くの方々にお越しい
ただき、アゴが痛くなる
ほどたくさん解説するこ
とができてホッとしてい
るところです。これから
も私にできることを地道
に続けていこうと思いま



人差し指とトウキョウトガリネズミ



トウキョウトガリネズミ展の様子

PROFILE

六田晴洋 ろくたはるひろ

1986年生まれ。
2021年に白糠町へ移住。
大学卒業後、フリーランスの
カメラマンやディレクターとして
野生動物や自然風景を撮影している。
<https://rokutaharuhiro.com>

